

給食だより



9月号 二葉保育園



外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、いつの間にか…セミの声がコオロギの声に変わり、季節は少しずつ秋に近づいてきました。季節の変わり目は、体調を壊しやすいです。規則正しい生活を送りましょう。

十五夜とは？

一年のなかで一番きれいなまんまるの満月が見える日のこと。今年の十五夜は9月17日です。(毎年、日にちが変わります。)中国から伝わり昔の十五夜の時期は、里芋がたくさん取れる時期だったそうです。

十五夜にはどんな過ごし方があるでしょう…？

日本では、お団子やお餅、ススキや里芋などをお供えて、お月様を眺めることを「お月見」といいます。ちなみに「お供え」というのは、神様に捧げること。「神様もどうぞお食べになってくださいね」というような意味です。お団子や里芋の入ったけんちん汁を食べて秋の収穫を喜び、月を眺めてみましょう。

十五夜と十三夜の違い

十三夜は日本だけの行事。「十五夜に、お団子を食べて月見を楽しむなら、十三夜にも同じ場所で月見をしよう」ということで、日本では十三夜でもお月見をしています。十五夜だけを楽しむのを「片見月」といい、「十三夜をしないことによって、災いがやってくる」とも言われています。

*保育園でも十五夜・十三夜を日本の伝統として毎年行っています。

その時のお供えに2歳児・3歳児がお団子を作っています*

3時のおやつ紹介



今日おやつは、
何かな？



パイナップルマフィン

ふわふわ～しっとり～
パインの甘さが絶妙♡



あんこロールパン

手作りパンのレパートリー拡大中

